

かながわ経済新聞 [ ビズログ ]

# KANAKKEI

県内ビジネス情報イッキ読み!

## Biz Log

※本誌全てのコンテンツの無断転載・複製・転用を禁止いたします。

2020 8月号  
VOL.080

(発行) **KANAKKEI** かながわ経済新聞

〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3  
相模原商工会館 本館 1F  
(制作) 神奈川新聞社、DNAデザイン

社会成長の専門家  
りんくグループ  
042-700-7891  
www.link-tax.com

税務・会計・経営支援  
0 ちょうどいい  
りんく

「人材」でお困りなら

株式会社  
miyoshi-ロジスティックス

042-779-6619 <http://miyoshi-log.co.jp/>

### アウトソーシング(外部委託)活用法

#### 第8回 アウトソーシングに必要な「ビジョン」

今回は、実際にアウトソーシングをする上で、なぜ「ビジョン」が必要なのか触れます。

アウトソーシングに限らず、経営や組織の活性化など、あらゆる分野でビジョンが必要であることは言うまでもありません。

アウトソーシングでのビジョン形成も、それらと同等に考えることをおすすめします。なぜなら、

アウトソーシングのした事業は、自社で行うよりも確認作業などで弊害が起こりやすいからです。だから、しっかりとしたビジョンが必要になるのです。

さて、今回はもう一つ「偽装請負」についても説明したいと思います。

偽装請負とは、実態は人材派遣業を行っているにもかかわらず、請負契約のように偽装することで、人材派遣に関する法規制が厳しくなってきたため「法の抜け道」としてこのような偽装が増え、問

題視されるようになりました。注意すべきは、アウトソーシングを行っているつもりであっても「労働者派遣」と見なされ、意図せず偽装請負の状態になってしまうケースです。

例えば、請負元の管理者ではなく、直接作業者に指示した場合は偽装請負となる可能性があります。

作業者に指示を出すのは「請負の場合」は請負元の人材であり、「派遣の場合」は派遣先の人材と異なります。このように顧客先において作業する場合は明確に違ってきます。

アウトソーシングに切り替える際に「請負」なのか「派遣」がよいのかの目安にもなりますので、どのようなケースが偽装請負になるのか一度確認された方がよいと思います。

(ミヨシ・ロジスティックス代表取締役/近未来技術研究会会長)



吉田英訓の

着眼大局 着手小局  
～人と企業～

かながわ経済新聞 2020.8月号

吉田英訓の 連載記事が掲載されました